

シンポジウム等の概要について(事後報告)

- 1 名称: これからの高校理科教育のありかた
- 2 日本学術会議の主催者: 科学と社会委員会科学力増進分科会
- 3 その他の主催団体等: なし
- 4 開催日時: 平成28年6月4日(土) 13時00分～17時30分
- 5 開催場所: 東京大学理学部4号館2階1220号室
- 6 開催趣旨: 2016年2月8日に発出した日本学術会議提言「これからの高校理科教育のありかた」を広く社会に発信するとともに、そのより具体的な実現に向けて、多様な立場からの議論を行う場を提供する。
- 7 参加人数:
分科会委員・講演者: 10名
その他の参加者: 40名
- 8 特記事項:
 - ① 日本経済新聞社の記者から事前取材を受けた。直接このシンポジウムというわけではないが、日本の科学教育に関する記事のなかで、今回の提言について触れる予定であるとのこと。
 - ② 意図的に、批判的な意見をもつ講演者にも登壇をお願いし、極めて率直な議論ができた。この結果を、高校理科教育検討小委員会の今後の議論に生かして、今回の提言をより良い方向に改定していく予定である。